



ICT 技術によるサル対策がさらに前進！ GPS位置情報活用の強化に向け基地局を新設

長岡市は、栃尾地域に4つの個体群を形成するサルの被害防止に向け、わなによる捕獲や、地域住民が行う電気柵設置・追い払いに係る支援など、さまざまな対策を実施してきました。

本市のサル対策は、GPSから得られるサルの位置情報を活用し、各個体群の行動経路や生息分布域を把握することで、捕獲頭数の増加に繋がっています。また、地域住民にも、「ANIMAL MAP」により位置情報を公開し、追い払いなど、被害防除の取り組みに利用いただいています。

一方、山間部の多い栃尾地域においては、電波の受信環境によってGPS位置情報の取得が困難な場合があり、位置情報の更新が滞ることが課題となっていました。そこで、よりスムーズにGPS位置情報を取得できるよう、特に急峻な地形におけるサルの生息が多い西谷（繁窪）・荷頃（一之貝）各地区に通信基地局を設置し、個体群の位置情報の安定した更新を実現することで、サル対策の強化を図っていきます。

このたび、西谷地区における基地局の設置作業を公開します。つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いします。

サル位置情報の活用強化に向けた通信基地局の設置

1 日 時 4月21日(月) 午後1時30分～（1時間程度）

2 場 所 繁窪地区多目的集会センター（東中野俣701-1）

※市中心部(アオーレ長岡)からの所要時間：約35分（21.3km）、駐車場あり

3 取材について

- ・ 取材いただける場合は4月18日（金）午後4時まで下記へご連絡ください。
- ・ 取材当日は午後1時20分までに繁窪地区多目的集会センターにお集まりください。取り組みの概要を市から説明した後、設置作業についてご取材いただきます。
- ・ 設置作業は雨天でも実施します。必要に応じ雨具などを準備してお越しく下さい。



サル位置情報の活用：運用イメージ

問い合わせ：鳥獣被害対策課 酒井
TEL 0258-39-2348